教科目名　英語演習Ⅰ　(English: Advanced Course Ⅰ)

学科名・学年　：全学科　4年
単位数など　：選択　2単位　（前期1コマ，後期1コマ，学習保証時間45.0時間）
担当教員　：穴井孝義，篠田和男

授業の概要

専攻科や大学編入学を希望する学生を対象に，Listening演習や英文読解力養成のための実戦的な演習を行う．具体的には，TOEIC形式の演習問題集を使ってListening力を高めたり，速読練習用のテスト問題や大学入試レベルの総合問題集を使って文法事項を確認しながら読解力を高めていく．

達成目標と評価方法　　**大分高専目標(C2)，JABEE目標(f)**

(1) TOEICや大学編入学試験で出題されそうな語彙や文法・構文に精通する．（定期試験）
(2) 直聴直解力または直読直解力が高まり，限られた時間内で英文の大意が把握できる．（定期試験）
(3) 英文を精読することで，正確に内容が理解できる．（定期試験）

回	授業項目	内容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7	授業オリエンテーション 問題 1,　2.　Listening 1. 問題 3,　4.　Listening 2.　速読1 問題 5,　6.　Listening 3.　速読2 問題 7,　8.　Listening 4.　速読3 問題 9, 10.　Listening 5.　速読4 問題11.　Listening 6.　速読5 問題12.　これまでの復習	○英文読解基本問題を解き，解答の確認と質問を通して理解を深める． ○英文読解発展問題を解き，解答の確認と質問を通して理解を深める． ○TOEIC形式のListening演習を通して直聴直解力を養成する． ○速読用テスト問題を解き，直読直解力を養成する．	【理解の度合い】
8	前期中間試験	Listening 7，速読6を含む．	【試験の点数】　点
9 10 11 12 13 14	前期中間試験の解答と解説 問題13, 14. Listening 8.　速読7 問題15, 16. Listening 9.　速読8 問題17, 18. Listening10.　速読9 問題19.　Listening11.　速読10 問題20.　これまでの復習	○長文総合読解基本問題を解き，解答確認と質問を通して理解を深める． ○TOEIC形式のListening演習を通して直聴直解力を養成する． ○速読用テスト問題を解き，直読直解力を養成する．	【理解の度合い】
15	前期期末試験	Listening12，速読11を含む．	【試験の点数】　点
	前期期末試験の解答と解説		
16 17 18 19 20 21 22	問題21, 22. Listening13.　速読12 問題23, 24. Listening14.　速読13 問題25, 26. Listening15.　速読14 問題27, 28. Listening16.　速読15 問題29.　Listening17.　速読16 問題30.　Listening18.　速読17 問題31.　これまでの復習	○長文総合読解基本問題を解き，解答確認と質問を通して理解を深める． ○TOEIC形式のListening演習を通して直聴直解力を養成する． ○速読用テスト問題を解き，直読直解力を養成する．	【理解の度合い】
23	後期中間試験	Listening19，速読18を含む．	【試験の点数】　点
24 25 26 27 28 29	後期中間試験の解答と解説 問題32, 33. Listening20.　速読19 問題34, 35. Listening21.　速読20 問題36, 37. Listening22.　速読21 問題38.　Listening23.　速読22 問題39.　これまでの復習	○長文総合読解基本問題を解き，解答確認と質問を通して理解を深める． ○TOEIC形式のListening演習を通して直聴直解力を養成する． ○速読用テスト問題を解き，直読直解力を養成する．	【理解の度合い】
30	後期期末試験	Listening24，速読23を含む．	【試験の点数】　点
	後期期末試験の解答と解説		

履修上の注意	1) 必ず問題を解いた上で出席すること． 2) 復習して既習事項の定着を図ること． 3) TOEIC・IPテストを年度末に1回受験してもらう．	【総合達成度】
教科書	学研模試問題作成委員会，「大学入試実戦力判定問題集　英文読解」，学習研究社．Shari J. Berman他，*TOPIC BY TOPIC TOEIC LISTENING*，成美堂．英語問題研究会編，「10分で読む英文速読テスト」，数研出版．	
参考図書		
関連科目	英語，英語演習II，英会話Ⅰ，資格英語Ⅰ	
総合評価	達成目標の(1)～(3)について4回の定期試験の平均点を出し，それを総合評価とする．総合評価が60点以上を合格とする．	【総合評価】　点